

# 令和5年度 事業報告書

## I イノベーションの推進

### 1 産学官連携推進事業

国際的な技術革新が急速に進展し、国内外の企業間競争が激化していることから、本県産業においては、新技術・新商品の開発や新分野への進出等が求められている。このため、産学官が連携し富山ならではの先端産業の振興や新産業の育成・創出を図るため、次の事業を実施した。

#### (1) 産学官オープンイノベーション推進事業

成長産業分野（バイオ、医薬工連携、航空機、次世代自動車、ロボット、環境・エネルギー、ものづくり）等について、産学官の研究グループから研究テーマを公募し、研究開発委託・補助を実施した。

##### ① 新商品・新事業創出枠

成長産業分野についての新商品・新事業を創出する応用研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限 200 万円
- ・前年度からの継続実施案件：1 件
- ・採択分野：ロボット 1 件

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 委託金額	5年度 支出額
4年度 継続案件	(株)カイス イマレン	2年	画像認識による被投入物の認識、識別機能を有した高機能資源分別回収ボックスの開発	円 2,000,000	円 1,950,750
計			1件	2,000,000	1,950,750

##### ② 新ものづくり戦略推進枠

先端技術の実用化に向けた製品開発やC N F・高機能素材の開発・加工に係るコア技術の展開・事業化に資する研究開発を支援するもの

- ・委託費：上限 500 万円/年
- ・前年度からの継続実施案件：2 件
- ・採択分野：ものづくり 2 件

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 委託金額	5年度 支出額
4年度 継続案件	(株)タカギ セイコー	2年	セルロースナノファイバー少量添加による高性能バイオプラスチック複合材料開発とカーボンニュートラル対応自動車部品の実用化検討	円 5,000,000	円 5,000,000
	コーセル (株)	2年	デジタルツインによるボトムターミネーション部品の高信頼性実装プロセスの確立	5,000,000	4,999,490
計			2件	10,000,000	9,999,490

**新③ イノベーション創出促進事業**

成長産業分野についての新製品・新技術の開発、事業化を推進するための研究開発を支援するもの。

- ・ 補助金：上限 500 万円/年
- ・ 応募件数：9 件 2ヵ年度実施予定案件：9 件
- ・ 採択件数：2 件 2ヵ年度実施予定案件：2 件
- ・ 採択分野：環境・エネルギー 1 件、ものづくり 1 件

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 交付決定額	5年度 支出額
5年度 新規案件	北陸アル ミニウム 株	2年	アルミ鋳造製調理器具の製造工程のカーボンフットプリント（CFP）の可視化及び省エネ・省資源・高サイクル鋳造の実現による環境性能に優れた製品の開発	円 3,990,904	円 3,722,839
	(株)スフィンクス・テクノロジーズ	2年	部品公差を自動吸収するはんだ付け装置の開発	4,998,483	4,876,852
計			2件	8,989,387	8,599,691

**(2) とやま成長産業創造プロジェクト推進事業**

成長産業分野における新たな技術開発・製品開発に向けた情報提供・ネットワーク構築を行った。

**① 医薬工連携分野**

医療機器、福祉機器、製薬機器等の医薬分野に関連のある企業や新たに参入する意欲のある企業・団体を対象に「とやま医薬工連携研究会」を設置・運営した。研究会では、これら医薬分野における新たな製品開発について県内ものづくり企業の参入を促すとともに、ものづくり技術の応用・展開を進め、新たなイノベーションの創出への発展をめざし、各種セミナー、当該分野に関連するものづくり企業の販路拡大や関係機関との技術連携に向けた取り組みを行った。

**<とやま医薬工連携研究会>**

ア 研究会の運営

- ・ 会員数：154 名 団体数：82

イ 技術セミナーの開催

期日・場所等	内 容	参加者
R5. 12. 8(金) 技術交流ビル	・「あなたも医療機器市場にチャレンジしませんか？」 (株式会社 LINOVATH 代表取締役 田中 孝治 氏)	23 名
R6. 1. 16(火) 技術交流ビル	・「医療機器ビジネスの現況と法規制、および最新技術動向」 (mk DUO 合同会社 CEO 肘井 一也 氏)	22 名
R6. 2. 16(金) 技術交流ビル	・「医療機器製造業と品質管理（QMS 省令、ISO13485）」 ((株)サン・フレア リサーチ&コンサルティング部門部長 近藤龍矢 氏)	30 名

期日・場所等	内 容	参加者
R6. 3. 1(金) 技術交流ビル	・「医療機器等の広告に関する基礎知識 ～法令違反を起こさない広告表示～」 (中外合同法律事務所 弁護士 赤羽根 秀宜 氏)	20 名

ウ 全国規模の医療・福祉機器展示会への出展

県内企業等が有する医療・福祉関連商品、技術を全国規模の医療機器産業展示会「メディカルジャパン(東京)」に出展した。

・開催概要

展示会名：メディカルジャパン(東京)

日 時：令和5年10月11日(水)～13日(金)

場 所：幕張メッセ 国際展示場(千葉市美浜区中瀬2-1)

・出展結果

出展企業：6 県内企業

面談者数：331 名(名刺交換者数)

商談件数：84 件

## ② ロボティクス分野

県内企業が持つものづくり技術を活かし、ロボット産業を次世代の成長産業の柱として育成していくため、「とやまロボティクス研究会」を運営し、産学官連携によるロボット技術開発の推進並びにロボット産業活性化を図るとともに、ロボット技術に関連する県内企業、大学等研究機関並びに県ゆかりの研究者等を対象にネットワークへの加入を推進した。本研究会において、技術セミナー、ワーキンググループ活動、先進地視察等を行った。

### <とやまロボティクス研究会>

ア 研究会の設置・運営

・会員数：351 名、団体数：145

イ 実行委員会の開催

・第1回実行委員会 令和5年7月26日(水)

令和4年度活動報告、令和5年度活動計画について

・第2回実行委員会 令和6年3月4日(月)

令和5年度活動報告、令和6年度活動計画について

ウ 情報提供・調査事業

(ア) 技術セミナー(オンライン)の開催

期 日	内 容	参加者
R5. 7. 6(木)	・「これからのロボットビジネスとその社会実装 ～ロボット技術の歴史と最新動向を踏まえて～」 (東京大学 名誉教授 佐藤知正 氏)	37 名
R5. 9. 20(水)	・「AI 外観検査の最新事例 ～① なぜ DX や自動化が必要なのか、② 食品製造業を例にした AI の適用事例～」 ( (株) アイキューブデジタル 作本 歩美 氏、三原 秀一 氏)	34 名
R5. 10. 20(金)	・「協働ロボットと人の協働作業の構築と AMR による工場内物流」【先進地視察先現地会場で開催】 ( (株) バイナス 取締役 永井 伸幸氏)	28 名

期 日	内 容	参加者
R6. 1. 17(水)	・「高い汎用性をもつロボットハンドのミニマルデザイン」 (金沢大学 フロンティア工学系 教授 渡辺 哲陽氏)	32 名
R6. 2. 1(木)	・「進化を続ける画像認識・ロボット技術の現状と展望」 (中京大学 工学部 教授 ヒューマン・ロボティクス 研究センター長 橋本 学 氏)	30 名
R6. 2. 22(木)	・「地方こそ自動化が企業の成長ドライバーとなる」 (株式会社 Mujin 営業副本部長 嶋田氏)	33 名

(イ) ワーキンググループ活動の実施

・ロボット産業創出WG

期日・場所等	内 容	参加者
R6. 1. 12(金) 技術交流ビル	単なる事例紹介にとどまらず、ソリューションやハードウェアなどの選定に生かせるエッジAIカメラの詳細解説や軽量AIの学習について、実装の実習を交えた研修を行った。 「エッジコンピューティングの基礎と軽量AI実装のポイント～1人1台PC実習付～」【㈱日本テクノセンター委託事業】 (講師：株式会社デナリパム 代表取締役 井本 直正 氏)	11 名
R6. 2. 29(火) ～3. 1(水) 技術交流ビル	画像処理の基本、深層学習による高度な処理の基本を解説し、加えて外観検査・ロボティクスへの応用について、演習を交えた研修を行った。 「外観検査自動化のための画像処理およびAI技術による高度な処理(演習付き)」【㈱日本テクノセンター委託事業】(講師：LINEヤフー株式会社データサイエンス統括本部4本部本部長 井尻善久氏、MLエンジニア 大川洋平氏)	13 名

・ロボット利活用推進WG

期日・場所等	内 容	参加者
R5. 10. 4(水) ～6(金) アジャイル.COM(富山 県高岡市)	ロボット作動の安全に関する基礎講座において、学科と実技により、産業用ロボットの制御方式、駆動方式、各部の構造と機能ならび取扱い方法、関係法令等について研修を行った。「ロボット操作基礎講座(教示、検査等)」 (講師：RTC(ロボットテクニカルセンター) 富山 砂 博信 氏、 筏井 研次 氏)	14 名

(ウ) 先進地の視察

期日	内 容	参加者
R5. 10. 19(木) ～20(金)	～ 愛知県のスマート工場の訪問並びに各種ロボットとシステム機器の体感～ ・株式会社 デンソーウェーブ 本社 電子工場(愛知県知多郡阿久比町草木芳池1)、株式会社 バイナス(愛知県稲沢市平和町下三宅菱池917-2) [第3回技術セミナー実施]	28 名

### ③ グリーン成長戦略分野

地球温暖化対策で成長が期待される産業への県内企業等の取組みを支援するため、「自動車・蓄電池関連産業研究会」、「水素・燃料アンモニア関連産業研究会」、「次世代再生可能エネルギー(風力・太陽光・地熱)関連産業研究会」を設置・運営し、それぞれの研究会に関連する技術や市場に関する情報を共有するネットワークを形成して、各種セミナーや先進地視察等を行った。事業推進にあたっては、PMO(Project Management Officer)の宮脇良二氏(アークエルテクノロジーズ(株)代表取締役)からの助言を得て実施した。また、水素・燃料アンモニア関連産業研究会では「一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会」と連携して事業を行った。

#### ○「脱炭素化経営」勉強会の開催

期日・場所	内容	参加者
R5. 7. 19(水)～20(木) 技術交流ビル	脱炭素経営の基本知識や取り組みのメリットについて、ITツールを用いた温室効果ガス排出量の計算等の実践を交え、勉強会を行った。 (アークエルテクノロジーズ(株)(1日目)松尾 光良 氏、 (2日目)小塚 理史 氏 )	(1日目) 17名 (2日目) 14名

### <自動車・蓄電池関連産業研究会>

#### ア 研究会の設置・運営

・会員数：292名 団体数：165

#### イ 技術セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 6. 21(水) オンライン	・「EV化に向けて」 (株)三幸コーポレーション 次世代自動車戦略研究所技監 飛田 宏 氏)	32名
R5. 9. 6(水) オンライン	・「電動化における熱マネジメントの変化とAVL社の取り組み」 (エイヴィエルジャパン株式会社 代表取締役社長 米玉利 貞幸 氏)	30名
R5. 12. 12(火) オンライン	・「エッジAIで変革する生産現場」 (株式会社エイシング(AISing) 代表取締役 CEO 出澤純一 氏)	32名
R6. 2. 15(木) オンライン	・「テスラ、中国勢、トヨタのEV戦略と国内自動車産業の 未来図」 (株式会社ナカニシ自動車産業リサーチ 代表アナリスト、パートナー 中西 孝樹 氏)	84名
R6. 3. 12(火) オンライン	・「独自のルーティング・アルゴリズムと交通データを活用した交通課題の解決」 (SWAT Mobility Japan 株式会社代表取締役 末廣 将志氏)	20名

#### ウ) 先進地の視察

期日	内容	参加者
R5. 10. 16(月)～17(火)	～ 浜松・岐阜 日産 LEAF2010/2017 分解部品展示見学、海外製 BEV 分解部品・完成車展示見学～ ・浜松工業技術支援センター(静岡県工業技術研究所)(浜松市北区新都田一丁目3番3号)、三洋貿易株式会社 瑞浪展示場(岐阜県瑞浪市釜戸町3361-3(司企業株式会社 釜戸事業所内))	28名

## <水素・燃料アンモニア関連産業研究会>

ア 研究会の設置・運営

・会員数：129名 団体数：78

イ 技術セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 6. 30(金) 技術交流ビル (オンライン併用)	・「カーボンニュートラルな合成燃料” e-fuel”の製造方法と課題」  (成蹊大学教授 里川 重夫 氏)	58名
R5. 8. 23(水) オンライン	・「エノアの取組みと再エネ水素蓄電システムの紹介」  (株式会社エノア 代表取締役 青野 文昭 氏)	37名
R5. 9. 21(木) オンライン	・「カーボンニュートラル実現にむけた取組」 (川崎重工業(株)水素戦略本部付・脱炭素担当、理事・技術開発本部技術研究所熱システム研究部長 柏原 宏行 氏)	48名
R5. 12. 15(金) オンライン	・「水素・燃料アンモニアの現状と政策動向」 (九州大学水素エネルギー国際研究センター教授 佐々木一成 氏)	41名
R6. 2. 6(火) オンライン	・「エレクトライド触媒による分散型アンモニア生産」 (つばめBHB 株式会社 代表取締役 中村公治 氏)	44名

ウ 先進地の視察（「富山県水素エネルギー促進協議会」と連携）

期日	内容	参加者
R5. 9. 27(水) ～28(木)	～ 京浜地区の水素関連施設の訪問 ～ ・イワタニ水素ステーション東京有明、JFE スチール東日本製鉄所、富士電機千葉工場、JERA 川崎火力発電所、川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル、東亜石油株式会社京浜製油所、RESONAC 川崎事業所	34名

## <次世代再生可能エネルギー(風力・太陽光・地熱)関連産業研究会>

ア 研究会の設置・運営

・会員数：91名 団体数：61

イ 技術セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 6. 8(木) オンライン	・「風力エネルギーの産業構造と経済波及効果」 (戸田建設株式会社土木技術統轄部 浮体式洋上風力技術部担当部長 松信 隆 氏)	42名
R5. 10. 11(水) 技術交流ビル (オンライン併用)	・「メーカーが取り組むカーボンニュートラルと、みんなで取り組むカーボンニュートラルについて」 (ダイキンHVACソリューション北陸(株) 技術工事部 技術工事課 主任 本川 裕司 氏)	23名
R6. 2. 19(月) (オンライン)	・「既存建築物のリニューアル ZEB」 (大成建設(株)クリーンエネルギー・環境事業推進本部 ZEB・スマートコミュニティ部 ZEB 推進室長 吉田 典彦 氏)	27名

期日・場所等	内容	参加者
R6. 3. 22(金) (オンライン)	・～ZEB が拓く～これからの省エネビルと三菱電機グループの取組み (三菱電機ビルソリューションズ株式会社事業推進本部 業務・販売統括部ソリューション推進部 ZEB 推進 G 参事 内田裕幸 氏) (三菱電機住環境システムズ株式会社中部支社北陸統括支店北陸営業部開発営業課 佐藤 葵 氏)	34 名

#### ウ 先進地の視察

期日	内容	参加者
R5. 9. 11(月)	～ペロブスカイト太陽電池の製造工場の訪問～ ・株式会社エネコートテクノロジーズ (京都府久世郡久御山町佐古外屋敷 43-1)	12 名
R6. 3. 4(月) ～5(火)	～ZEB 関連施設の訪問～ ・大成建設株式会社 技術センター (ZEB 実証棟) (神奈川県横浜市戸塚区名瀬町 344-1) ・三菱電機株式会社 ZEB 関連技術実証棟「SUSTIE」 (神奈川県鎌倉市大船 511 (情報技術総合研究所内))	22 名

#### <資源循環関連産業分野>

- ・技術セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 11. 10(金) オンライン	・「バイオプラスチックの開発・利用の動向と高機能化・製品適用の事例」 (環境・バイオ・プラスチックリサーチ 代表 位地 正年 氏)	25 名

#### ④ グリーン成長戦略分野研究開発支援事業

グリーン成長戦略分野 (自動車・蓄電池、水素・燃料アンモニア、次世代再生可能エネルギー) について、産学官の研究グループから研究テーマを募集し、研究開発委託・補助を実施した。

##### ア 単独企業枠

- ・対象者：県内企業 1 社と県内の大学又は公設試の研究者で構成するグループ
- ・委託費：上限 500 万円/年
- ・前年度からの継続実施案件：1 件
- ・採択分野：自動車・蓄電池：1 件

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 委託金額	5年度 支出額
4 年度 継続案件	中越合金 鋳工(株)	2 年	単ロール式急凝固法による蓄電池用電極薄帯の製造技術確立	円 5,000,000	円 3,731,960
計			1 件	5,000,000	3,731,960

##### ⑤ イ 複数企業枠

- ・対象者：県内の代表企業及び連携企業と大学又は公設試の研究者で構成するグループ
- ・補助金：上限 1,000 万円/年
- ・応募件数：2 件 2 ヶ年度実施予定案件 2 件

- ・採択件数：2件 2ヵ年度実施予定案件2件
- ・採択分野：水素・燃料アンモニア1件、自動車・蓄電池：1件

区分	グループ 代表者	期間	課題名	当初 交付決定額	5年度 支出額
5年度 新規案件	北酸(株) ハリタ金属(株)	2年	廃棄マグネシウム安全処理技術を活用した水素混焼発電実証及びサプライチェーン構築	円 10,000,000	円 10,000,000
	三協立山(株) (一社)とやま 接合技術推進 協会	2年	熱マネジメントに優れた冷却機構一体型EVバッテリーケース製造技術の開発	8,935,746	5,218,496
計			2件	18,935,746	15,218,496

### (3) 産学官連携推進体制整備事業

本県における新技術・新産業の創出及び既存産業の活性化を図るために、産学官連携に関するトータルコーディネートを行う「イノベーション推進センター」の活動が必要不可欠の要素となっている。そのため、産学官連携コーディネーター2名（医薬工連携関連及びロボット技術関連）、補助員1名を配置し、それぞれの業務を遂行した。

- ① 訪問企業数 52社
- ② 相談指導件数 250社
- ③ 公募事業等支援数 15社

### (4) 将来を担うものづくり人材育成事業

富山県を支える基幹産業となっているものづくりに携わる人材の育成確保を図るため、県内のものづくり企業から構成される関係団体が、高校への進路選択を控えた中学生を対象に、そのキャリア教育の補強として行う中学校への講師派遣、ものづくり企業見学会開催等の人材育成事業に対し助成した。

- ・助成率 1/2
- ・助成限度額 1,500千円

交付決定日	助成対象事業者	当初交付決定額	5年度支出額
R5.4.10	(一社)富山県機電工業会	1,500,000円	1,485,752円

## 2 デジタル化相談窓口運営事業

### (1) デジタル化推進コーディネーターの配置

企業のデジタル化に関する総合的な初期相談対応や企業訪問、出前講座やデジタル化推進指導者育成研修、指導者現場派遣の企画・コーディネートを実施するデジタル化推進コーディネーター2名・統括ディレクターを配置。

企業のデジタル化に関する相談件数 45件

### (2) デジタル化推進出前講座

デジタル化未導入企業やデジタル化検討企業へデジタル化推進コーディネーターが訪問し、現場で経営者から現場担当者まで、丸ごと関心・意欲を高める機会をつくった。また、当機構のYouTubeチャンネルにて、講座の一部を紹介する「デジタル化推進出前講座」動画4本を作成・公開した。

出前講座7回、YouTube動画4本

公開日	内容
R5. 10. 25 (水)	・デジタル化活用出前講座① 「デジタル化相談窓口のご案内」
R6. 3. 29(金)	・特別編 DXを推進することができる人材とその育成 ～DXセンターの描く未来の富山県～
R6. 3. 29(金)	・特別編 富山のIoT/DXの現在地 ～富山県内企業の取り組みを通じた所感～
R6. 3. 29(金)	・特別編 討論会 ～富山県におけるDX推進の障害とその克服方法～

### (3) デジタル化推進指導者フォローアップ研修

令和元～3年度に実施した指導者育成研修修了者等に対し、派遣事例の紹介や座談会などを実施し、さらなる指導技術の向上を図った(12名参加)。

期日	内容
R6. 3. 7	(1) 指導者派遣事業の説明 (2) 指導者派遣実績報告 (3) 座談会

### (4) デジタル化推進指導者派遣

相談内容に応じて、指導者を派遣し、IoT、AI等を活用した企業のデジタル化による現場改善のための指導等を実施した。

デジタル化推進指導者を県内製造業1社、延べ2回派遣した。

## 3 ものづくり研究開発センター管理運営事業

### (1) ものづくり研究開発センター管理運営事業

富山県ものづくり研究開発センターについて、円滑な運営のために富山県及びその他関係機関と連携・協力するとともに、ホームページ等による情報発信業務や開発支援棟の使用料徴収、施設の維持修繕等、同センターの運営に係る管理業務を実施した。

### (2) 開発支援棟入居状況及び入居企業

- ① 入居スペース：・企業スペース : 40㎡(10室)  
・プロジェクトスペース：80㎡(2室)、120㎡(2室)
- ② 入居状況：企業スペース8室(空室2)、プロジェクトスペース4室(空室0)
- ③ 入居企業：(株)ワコーテック、(株)スフィンクス・テクノロジーズ、(株)三和製作所、コニカミノルタ(株)、(株)オーギャ、矢崎総業(株)、マナック(株)、林化成(株)

## 4 戦略的基盤技術高度化支援事業／成長型中小企業等研究開発支援事業

中部経済産業局からの補助を受け、事業管理機関として以下のプロジェクトを推進した。

### (1) 「少量充填CNF—形状制御タルクハイブリッドフィラーの開発と自動車部品への展開」(令和3年度採択案件)

- ・研究実施機関 林化成(株)、富山県立大学、富山県産業技術研究開発センター
- ・補助金(交付確定額) 14,747,327円

#### ① 研究テーマの内容

タルクの製造プロセスの最適化により、タルク粒子の板面長さや厚さ分布を高度に精密化した形状制御タルクに、CNFを少量添加したハイブリッドフィラーの開発を行う。このハ

イブリッドファイラーを用いたPPコンポジットは、高弾性率・高強度だけでなく、高衝撃強度・高疲労耐久性を持たせ、熱線膨張率の低減が可能であり、更にはリサイクル可能な環境適合複合材料となる為、PP系自動車内外装材への社会実装を目標とする。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 9. 12(火) オンライン	研究開発委員会 (第1回)	18名
R6. 2. 29(木) オンライン	研究開発委員会 (第2回)	17名

(2) 「病理医不足を解決し術中迅速診断にも対応できる、低コスト製造可能な「高精度乳がん転移診断キット」の開発」(令和4年度採択案件)

- ・研究実施機関 (株)ニッポンジーン、長崎大学
- ・補助金(交付確定額) 14,903,690円

① 研究テーマの内容

本研究の目的は手術中の迅速診断に対応可能な乳がん転移診断キットを世界で初めて免疫クロマトキットとして開発することである。現在の標準検査は病理検査であり、診断は病理医しか行えず、病理医不足や迅速検査での検査精度が大きな課題である。そこで遺伝子検査キットが上市されたが自動分析機器が高価で多くの医療機関には普及していない。本キット開発は女性の罹患数が最も多い乳がんの術中迅速転移診断の課題を解決する。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 9. 14(木) オンライン	研究開発委員会 (第1回)	11名
R6. 3. 13(水) オンライン	研究開発委員会 (第2回)	10名

(3) 「次世代3DIC実装技術の確立に不可欠な銅ピラーを高精度かつ高速で配列する実装ユニットの開発」(令和5年度採択案件)

- ・研究実施機関 ファインネクス(株)、富山県立大学
- ・補助金(交付確定額) 22,959,589円

① 研究テーマの内容

世界の半導体製造大手各社が3DICの開発を進める中、導通材料の狭ピッチ化を目指し銅ピラーが着目されている。各社は挙って銅ピラーを用いる材料配列の開発に取り組んでいるが、微小サイズであることが起因し、各社独自のパターンに短時間且つ成功率100%配列が出来ず難航している。本事業では課題解決できる工法を富山県立大学と考案し、世界の半導体企業と共同開発を行い銅ピラー配列の機械化及び関連課題解決にも取り組む。

② 研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 10. 11(水) オンライン	研究開発委員会 (第1回)	15名
R6. 2. 28(水) オンライン	研究開発委員会 (第2回)	13名

5 ヘルスケア産業育成創出事業

新たな成長産業として今後の拡大・成長が見込まれるヘルスケア分野に本県企業の参入を促し、先端技術や高機能素材などを用いた製品開発、事業化を推進した。

(1) ヘルスケア産業研究会の運営

- ・会員数:106名、団体数:80(3月末現在)
- ・研究会参加の勧誘を行うとともに、企業間や産学官のマッチングに向けたコーディネーター活動を実施した。

## (2) 産学官連携によるヘルスケア製品開発委託・補助

### ① ヘルスケア製品開発加速化枠（新規2件・補助）

プロジェクト名	補助先 (代表企業名)	交付額
介護見守りシステムにおける非接触離床検出の精度・性能向上に関する研究	株式会社シキノ ハイテック	円 4,960,083
高性能で低価格なワイヤレス足裏荷重分布計測インソールの開発	株式会社オーギ ヤ	4,304,692
計	2件	9,264,775

### ② ヘルスケアイノベーション・チャレンジプログラム枠（継続2件・委託）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額
居宅介護支援事業所向けモバイル Web システムサービス	日本ソフテック 株式会社	円 5,000,000
赤外線センサを用いて外出・帰宅センサ・ソフトを開発し、判定性能を高めた高齢者見守りシステムの基盤を確立する	立山科学株式会社	5,000,000
計	2件	10,000,000

### ③ ヘルスケア製品開発特別枠＜フェムテック関連製品＞（継続1件、新規1件・補助）

プロジェクト名	委託・補助先 (代表企業名)	委託・補助額
女性の更年期症状改善機能を有し、かつデザイン性の高い衣類の開発	IAAZAJ ホルディング ス株式会社	円 4,275,424
髪を失った女性の為のスポーツウィッグの開発	株式会社ハリイ	2,100,261
計	2件	6,375,685

## (3) セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 7. 21 (金) 技術交流ビル (オンライン併用)	「中部電力における事業創造および介護予防分野での取り組み紹介」 中部電力㈱ 事業創造本部 ヘルシーエイジングユニット 元気高齢者プロジェクトリーダー 井ノ尾徳哉 氏	33名
R5. 9. 27 (水) 技術交流ビル	①「働き方改革・女性活躍の推進～就職期の女性に選ばれる富山県を目指して～」 富山県知事政策局 働き方改革・女性活躍推進室 女性活躍推進課 副主幹 宮原裕美恵 氏 ②「フェムテックはもう古い？これからの女性支援とジェンダード・イノベーション」 株式会社日経 BP コンサルティング 取締役 中野恵子 氏	34名
R5. 12. 12 (火) 県産業技術研究 開発センター 生活工学研究所 (オンライン併用)	「スポーツ&ヘルステクノロジーの研究開発と商品開発への応用」 慶應義塾大学 政策・メディア研究科 兼 環境情報学部 教授 仰木裕嗣 氏	33名

期日・場所等	内容	参加者
R6. 3. 11 (月) 技術交流ビル (オンライン)	「日常生活下における生体情報計測と医療ヘルスケア応用」 神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 准教授 和泉慎太郎 氏	21 名
計	4 回	121 名

#### (4) 課題解決型ワークショップの開催

期日・場所	内容	参加者
R5. 12. 7 (木) 県産業技術研究 開発センター 生活工学研究所	「使いやすさや安全性を評価するための動作計測技術を学び、 製品への活用を考える」 (座学)・3次元動作解析の概要と活用方法 (実習)・トレッドミル上での歩行の動作解析など 株式会社ライブラリー 営業部 市原秀貢 氏、須藤恵美 氏	4 名
R5. 12. 20 (水) 県産業技術研究 開発センター 生活工学研究所	「ヒトの動きに伴う衣服内気候の変化を捉え、快適な衣服設計 を考える」 (座学)運動時におけるウェアの熱水分移動特性と快適性評価 (実習)発汗サーマルマネキンによる計測方法とデータの見方 京都電子工業(株)基礎技術研究所 官治沙奈恵 氏、中山純一氏	7 名
計	2 回	11 名

#### (5) 勉強会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R5. 7. 5 (水) 富山県総合福祉 会館サンシップ	「とやま介護テクノロジー普及・推進センターの取組み」 富山県社会福祉協議会 とやま介護テクノロジー普及・推進 センター 所長 宮原百合子 氏	30 名
R5. 8. 29 (火) 技術交流ビル	「最先端テクノロジーの活用によって進化する介護」 富山県厚生部高齢福祉課 介護保険係長 山崎貴史 氏	19 名
R5. 11. 21 (火) 技術交流ビル	人間工学を応用した人にやさしいモノづくり① 「人間中心の設計手法と使いやすさ評価」 (一社)人間生活工学研究センター 事務局長 畠中順子 氏	21 名
R6. 1. 23 (火) オンライン	人間工学を応用した人にやさしいモノづくり② 「人間工学的視点から見た製品の安全性」 (一社)人間生活工学研究センター 事務局長 畠中順子 氏	29 名
R6. 2. 27 (火) 技術交流ビル (オンライン併用)	人間工学を応用した人にやさしいモノづくり③ 「人体データベースの活用と最適デザイン」 (一社)人間生活工学研究センター 事務局長 畠中順子 氏	27 名
計	5 回	126 名

#### (6) 介護施設等の現場見学会の開催

期日	場所	参加者
R5. 11. 15 (水)	特定医療法人財団五省会 介護老人保健施設 みどり苑	22 名

#### (7) ヘルスケア製品展示会への出展

とやまヘルスコンソーシアム事業により事業化、製品化された商品を着実に販売に結び  
付けるために展示会出展を支援

①展示会名：介護ロボット・福祉用具展示会

・会期 R5. 8. 26 (土)

- ・会場 総曲輪グランドプラザ
  - ・出展 ヘルスケアコンソーシアムの紹介
- ②展示会名：T-Messe2023（富山県ものづくり総合見本市）
- ・会期 R5.10.26（木）～28（土）
  - ・会場 富山産業展示館
  - ・出展 5企業
- ③展示会名：Care Show Japan 2024
- ・会期 R6.2.20（火）～22（木）
  - ・会場 東京ビッグサイト（東京都江東区有明 3-11-1）
  - ・出展 5企業

## 6 アルミ産業成長力強化戦略推進事業

アルミのグリーン化に向けた産学官が取り組む研究開発プロジェクトを推進したほか、循環型アルミ産業網強化に向けた研究会、アルミサンドボックス事業、人材育成事業（インターンシップ、グローバル人材育成）等を実施した。

### (1) アルミのグリーン化に向けた取組み

- ① アルミの特性を活かした研究開発プロジェクトの事業化支援のため展示会出展を支援
- T-Messe R5.10.26（木）～28（土） 富山産業展示館  
日本塑性加工学会講演会 R5.11.17（金）～18（土） 富山国際会議場

- ② 研究開発委託（500万円/件）

（継続）

プロジェクト名	委託先 (代表企業名)	委託額
リサイクルアルミ材料の溶解工程における環境負荷評価と熱マネジメントによる省エネ2次溶解システムの構築	国沢アルミ合金株式会社	円 4,120,138
鋳造用アルミ合金材の連続溶解プロセスにおける素材の熔融歩留まり向上や廃棄生成物の低減のための溶解技術の開発	北陸アルミニウム株式会社	3,533,850
アルミ鋳造製の大型建築部材の軽量化及び部材の水平リサイクルのための大出力レーザを用いた溶接組立加工技術及び解体加工技術の開発	株式会社三和製作所	4,724,775
アルミ切削工程における生産効率の向上と温室効果ガス低減を考慮した最適生産システム構築	株式会社タアフ	3,390,129
SDGs対応生産拠点構築に向けた鍛造工程のエネルギー監視システムの開発	BBSジャパン株式会社	4,911,500
計	5件	20,680,392

- ③ 研究開発に係る設備導入補助（補助率、上限額 600万円/件）

プロジェクト名	補助先	補助額
リサイクルアルミ材料の溶解工程における環境負荷評価と熱マネジメントによる省エネ2次溶解システムの構築	国沢アルミ合金株式会社	円 5,750,000

プロジェクト名	補助先	補助額
鋳造用アルミ合金材の連続溶解プロセスにおける素材の熔融歩留まり向上や廃棄生成物の低減のための溶解技術の開発	北陸アルミニウム株式会社	643,500
アルミ鋳造製の大型建築部材の軽量化及び部材の水平リサイクルのための大出力レーザを用いた溶接組立加工技術及び解体加工技術の開発	株式会社三和製作所	741,000
アルミ切削工程における生産効率の向上と温室効果ガス低減を考慮した最適生産システム構築	株式会社タアフ	2,575,000
計	4件	9,709,500

#### ④ 循環型アルミ産業網強化に向けた研究会

期日・場所等	内容	参加者
R5. 6. 1 (金) 富山県立大学DX教育研究センター 及び オンライン	研究会【第1回】	39名
R5. 9. 27 (水) 富山県立大学DX教育研究センター	研究会【第2回】	24名
R5. 12. 4 (月) 富山県立大学DX教育研究センター	研究会【第3回】	29名
R6. 3. 18 (月) 富山県立大学DX教育研究センター	研究会【第4回】	91名
計	4回	183名

#### (2) アルミサンドボックス

名称	補助先	補助額
中空アルミ押出材へのダイレスプレス工法（打抜き）の成形可能性調査	株式会社ダイナ	円 778,696
3軸マシニングセンター機内測定技術の可能性調査	シンコー精機株式会社	500,000
アルミ樹脂複合サッシのアルミと樹脂の分離可否における実証実験 ～アルミ樹脂複合サッシのアルミ 100%リサイクルに向けて～	株式会社エムダイヤ	500,000
計	3件	1,778,696

#### (3) 人材の育成

##### ① 県内学生対象インターンシップ

学生のアリミに対する専門性を高め、県内中小企業への理解を深めることにより、アリミ関連企業への定着を目指す。

##### ・事前見学会

内容：インターンシップ参加企業の見学ツアー

開催日：R5. 7. 11（火）及び7. 20（木）

参加者：16名

見学先：4企業

##### ・インターンシップ

開催日：R5. 8. 10（木）、8. 28（月）～9. 1（金）

参加者：4名  
 実習先：3企業  
 開催日：R5.8.10（木）、9.4（月）～9.8（金）

参加者：2名  
 実習先：2企業  
 開催日：R5.8.10（木）、9.11（月）～9.15（金）

参加者：1名  
 実習先：1企業  
 内容：学生が研究開発プロジェクト実施企業等において開発業務を実習

区分	内容
1日目	開講式、オリエンテーション、講義
2日目～5日目	実習
6日目	実習、まとめ、報告会、修了式

② 県外学生対象インターンシップ

県外の大学生等を対象とした、とやまアルミコンソーシアム参加企業のインターンシップ  
 開催日：R5.8.10（木）、8.28（月）～9.7（木）

参加者：6名  
 実習先：5企業  
 内容：学生が研究開発プロジェクト実施企業等において開発業務を実習

区分	内容
1日目	開講式、オリエンテーション、講義
2日目～5日目	企業実習
6日目	評価、実証
7、8日目	企業見学
9、10日目	まとめ、報告会、閉講式

③ 社会人対象技術セミナー

開催日：R5.12.5（火）

場所：富山大学

参加者：32名

内容：講演会

「ナノスケール地球科学から見た循環経済・SDGs・カーボンニュートラル」  
 バージニア工科大学材料工学科 教授  
 富山大学都市デザイン学部 シニアアドバイザー 村山 光弘 氏

## 7 技術開発事業

### (1) 技術開発助成事業

#### ① 助成対象内容

事業化が期待できる新技術・新製品の開発、生産の合理化、高付加価値化、省資源・省エネルギー、公害防止に関する技術開発、ソフトウェア開発に要する経費に助成するものであるが、実績はなかった。

ア 助成対象企業 県内の中堅・中小企業  
 イ 助成 枠 20,000 千円  
 ウ 助成 額 10,000 千円を限度（助成率 1/2）

## II 中小企業の経営支援

### 1 創業・起業への支援事業

#### (1) ワクワクチャレンジ創業支援事業

年齢やキャリアに関わらず、県内で創業しようとする者、創業して間もない中小企業者を対象に、ワクワクするような新たな事業に取り組む事業計画を募集し、その実現を支援することにより、県民の創業・起業に関する気運醸成を図るもの。（助成率 1/2）

##### ① 対象事業

- ・ 独自の技術やアイデアを活かした新商品の開発、又は新サービスを提供する事業
- ・ 地域貢献型事業（コミュニティビジネス）又は中心市街地、商店街、共同店舗等の空き店舗等を利用して行う事業で、地域活性化に貢献する事業

##### ② 助成対象者

- ・ 申請から1年以内に、中小企業者及びNPO法人等として創業する予定の個人
- ・ 県内で創業後3年未満の中小企業者及びNPO法人等

##### ③ 助成金額

- ・ 上限 100 万円（助成率 1/2 以内）

##### ④ 助成総額

応募件数 35 件 ・ 採択件数 10 件（9,850 千円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	5年度支出額
秋元 秀隆 (アキモト建装)	建築物の美観維持、及び改装や提案、地元地域の貢献	850,000 円	850,000 円
不破 亨路 (おっさん食堂)	地産地消「おっさん」による「おっさん」のためのラーメン食堂	1,000,000 円	1,000,000 円
田村 静恵 (BAGEL AND)	安心安全・毎日食べても飽きない国産小麦と自家製天然酵母でベーグルや焼き菓子などを製造・販売します。	1,000,000 円	1,000,000 円
赤川 幸嗣 (スープとスイーツ七星)	新川地区にこれまでなかった”スープ”と”スイーツ”が看板メニューの喫茶店	1,000,000 円	1,000,000 円
橋本 浩史 (税理士橋本浩史事務所)	富山の創業・IPO・上場会社傘下企業への、プロによる幅広い税務・会計サービスの提供	1,000,000 円	1,000,000 円
姫野 裕子 (楽 ya)	古民家改修した喫茶店でえごま味噌の五平餅を地元を広める	1,000,000 円	1,000,000 円
宮森 雅也 (ちとせ菓子店)	地域の生産物や他業種のお店とのコラボにより独自の魅力を取り入れた生洋菓子の提供	1,000,000 円	1,000,000 円
谷井 翔太 (nomad)	極上ヘッドスパでストレス社会に癒しを提供し、女性の働きやすさを確立する	1,000,000 円	1,000,000 円
濱西 大介 (合同会社パズル・アンド・クリア)	「空き家・空き地のお医者さん」不動産の困ったを解決する不動産コンサルタント	1,000,000 円	1,000,000 円
北島 克彦 (morion)	様々な素材へのダイレクト印刷技術を活用した製品の製造	1,000,000 円	1,000,000 円
計	10 件	9,850,000 円	9,850,000 円

**② とやま UIJ ターン起業支援事業**

富山県外からの移住者を対象に、地域の課題に対して「社会性及び必要性」「事業性」「デジタル技術の活用」の観点をもって取り組む社会的事業計画や、Society5.0 関連産業での事業承継・第二創業計画を募集し、優秀なビジネスプランには経費の一部に対して補助を行い、多様な起業家人材の裾野拡大や県内経済の活性化を図った。(補助率 1/2)

**① 起業支援事業**

ア 対象事業

以下の全ての要件を満たす事業を営む方

- (ア) 地域社会が抱える課題の解決に資すること (社会性及び必要性)。
- (イ) 提供するサービスの対価として得られる収益によって自立的な事業の継続が可能であること (事業性)。
- (ウ) 起業等をする者の生産性の向上・機会損失の解消及び顧客の利便性の向上につながるデジタル技術を活用していること (デジタル技術の活用)。

イ 補助対象者

次に掲げる事項の全ての要件を満たす事業を営む方

- (ア) 富山県外に一定の期間、在住した後 (※)
- (イ) 本事業への申請時点で移住後 1 年以内、または、補助対象期間内に移住し、
- (ウ) 同期間内に起業を予定する方、または、事業承継、第二創業をする方

※ 富山県内に住民票を移す「直前の、連続して 1 年以上、かつ 10 年間のうち通算 5 年以上の期間」に、「富山県外に在住」していたこと。

ウ 補助総額

・応募件数 23 件 ・採択件数 15 件 (28,393 千円)

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	5 年度支出額
瀬川 智之 (サンデン 砺波店)	産業用ロボットのトータルサポートサービス	2,000,000 円	118,000 円
石川 貴理 (株式会社 富山瀟洒)	富山県民・企業と富山経済の活性化に寄与	2,000,000 円	1,082,000 円
有本 大生 (Lantern Clothing)	地域の衣類回収と若者の集客を目指す古着屋	2,000,000 円	2,000,000 円
竹内 篤 (Re Design 経営研究所)	地域での人気飲食店における店舗運営標準化による多店舗展開支援	800,000 円	145,000 円
柴田 健太郎 (よっさ柴屋)	よっさ柴屋より愛を込めて珈琲で発信	2,000,000 円	1,903,000 円
山崎 巧太 (やまざき接骨院)	トレーナーの経験を活かした接骨院の運営	2,000,000 円	2,000,000 円
四十物 航平 (AMAMI)	男性ビジネスマン総合的にワンランクアップさせる理容店	2,000,000 円	2,000,000 円
宮澤 忍 (レストラン けざげざ)	古民家風レストランの開業で過疎地を活性化	2,000,000 円	1,015,000 円
谷上 裕一 (土地家屋調査士たにがみ事務所)	地籍調査で富山を災害から守りたい	2,000,000 円	2,000,000 円

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	5年度支出額
塩原 佑典 (5BRIDGE)	デザイン・古着の販売に留まらずコミュニティスペースとして活用し新たな創出ができる場を作る。	2,000,000円	1,986,000円
藤井 崇之 (富山ふじい鍼灸整体院)	痛みやしびれのお悩みを解決する鍼灸整体院	1,593,000円	1,593,000円
アルタラー バッサムサ イードエス (Pains des Loups)	アーティシナル(丹精込めた自家製)のパンと洋菓子	2,000,000円	2,000,000円
高戸 和実 (廃止)	古民家再生によるコミュニティ イバー併設のゲストハウス改 修事業	2,000,000円	－円
津田 佳幸 (廃止)	富山の伝統工芸品「井波彫刻」 の全国展開	2,000,000円	－円
志賀 幸平 (métisse CAFE & BAR)	ライフスタイルを刺激するコ ンテンツハブの開業	2,000,000円	1,943,000円
計	15件	28,393,000円	19,785,000円

## ② 移住支援事業

移住支援金(全国型)による助成

ア 対象者

- ・ 起業支援事業(①)の採択者のうち、移住支援金(23区型)の対象とならない者

イ 支給される移住支援金(最大)

- ・ 世帯500千円、単身300千円

ウ 支援金給付総額

- ・ 起業支援事業(①)の採択者15名のうち7名が該当、計3,100千円  
(なお、東京23区からの移住者については、市町村からの移住支援金(23区型)(最大:世帯1,000千円、単身600千円)を連係して交付)

## (3) 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド事業

地域貢献型事業を営む社会福祉法人、一般社団法人等が県制度融資「新事業展開支援資金 地域貢献型事業(コミュニティビジネス)支援枠」を利用して借入を受ける場合に、当機構が債務保証を実施。(融資額の70%以内)

- ・ 保証状況(令和5年度末)  
保証件数 1件  
保証残高 8,638,700円

## 新(4) 創業チャレンジ支援事業

若者・女性・シニアの創業者、創業予定者を対象に、基金を原資とする起業セミナーを開催した。

期 日	内 容	場 所	参加人数
R5.10.17(火)	㈱ドローンショー・ジャパン 代表取締役 山本 雄貴	富山県総合情報センター	43名

## 2 中小企業経営革新支援事業

### (1) プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業

中小企業支援センター部長（1名）、プロジェクトマネージャー（1名）及びマネージャー（1名）を配置し、中小企業者等の総合相談窓口を設置、来訪や電話による相談を受けるとともに企業訪問による相談を実施した。

区分	相談企業	相談のべ件数
令和6年3月末現在	419 企業	915 件
前年同期	326 企業	909 件

相談内識別件数					
販路開拓マーケティング	88 件	融資	46 件	補助金	293 件
法律	7 件	雇用・労務	39 件	新製品・新技術の研究開発	27 件
事業計画策定	20 件	IT	8 件	IoT	0 件
事業提携	28 件	創業	11 件	ISO	1 件
特許	0 件	広報戦略	26 件	その他	321 件
合計					915 件

### (2) 支援体制整備円滑化等事業

各種支援事業を円滑に実施するため、支援体制の整備等を実施した。

- ・ 専門家及び支援希望企業募集パンフレットの作成（1,500部）

### (3) 窓口相談事業

経営やIT、金融面に精通した専門相談員（2名）の配置により、相談体制の強化・充実を図った。

### (4) 専門家派遣事業

高度かつ専門的な課題に対処するため、経営・技術・情報化等の民間専門家を登録し、中小企業者等の要請に応じて専門家の派遣を実施した。

① 専門家の登録状況 110名

② 専門家派遣状況

区分	派遣専門家	派遣企業	派遣のべ日数
令和6年3月末現在	30名	55社	328日
前年同期	22名	44社	258日

### (5) 調査分析事業

中小企業の経営・技術力の向上等に資するための支援事例集を作成した。（1,500部）

### (6) 中小企業等外国出願助成事業

知的財産権を広く活用しようとする県内中小企業等が行う外国出願（特許、実用新案、意匠、商標）に必要な経費の一部を助成した。

- ・ 助成金額：特許 150万円、実用新案・意匠・商標 60万円、冒認対策商標 30万円
- ・ 助成率：1/2以内
- ・ 応募件数：2件 ・ 採択件数：2件

企業名	出願の内容	当初交付決定額	助成額
速水発条(株)	特許出願	1,287,000円	1,285,000円
メタルエンジニアリング(株)	特許出願	900,000円	900,000円

### (7) よろず支援拠点事業

中小企業・小規模事業者の売上拡大・経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応するため、チーフコーディネーターを中心に、地域の支援機関等と連携しながら、ワンストップサービス

で対応する経営相談所の運営を行った。また、能登半島地震による災害に関する特別相談窓口をR6.1.4に開設した。

① 総合的・先進的経営アドバイス

拠点内にチーフコーディネーター（1名）、サブチーフコーディネーター（3名）、コーディネーター（14名）を配置し、既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップも実施した。併せて成長志向企業への伴走支援を実施した。

- ・来訪相談者数 1,870件
- ・相談対応件数 5,666件

【案件別内訳】 施策活用 1,358件、事業計画策定 853件、経営知識 792件、商品開発 570件、販路提案 396件、資金繰り 304件、広報戦略 246件、現場改善・生産性向上 241件、IT活用（情報発信） 211件、市場設定 182件、雇用・労務 109件、IT活用（内部管理） 106件、知的財産 63件、事業連携 46件、市場調査 26件、商品デザイン 23件、法律 23件、地域資源活用 20件、広告デザイン 15件、海外展開 13件、債権保全・債権回収 6件、その他 63件（計 5,666件）

② 課題解決件数 486件

（よろず支援機関において相談対応を行った後、他の支援機関へつなぐことで経営課題が解決された件数）

③ ネットワーク活動件数 408件

（他の支援機関等と連携して行ったセミナー・勉強会・商談会や出張相談会、サテライト拠点における相談等の件数）

④ 支援機関等連携強化等事業

地域プラットフォームの構成機関等との連携強化等のために、定期的な会議・セミナー等を開催した。

- ・支援機関連携拡大ネットワーク会議開催回数 1回
- ・セミナー開催回数（オンラインセミナーを含む。） 70回

**(8) 中小企業大都市圏販路開拓支援事業**

製品の販路拡大につなげるため、販路開拓マネージャーによる県内外への販促支援を実施した。

① 販路開拓マネージャーによる販路開拓支援

- ・応募件数 11件
- ・採択件数 9件（美術木箱うらた、(株)やぶうち商会、(株)山義、(株)グラスキューブ、戸出化成(株)、四方蒲鉾(株)、(有)シマタニ昇龍工房、(株)松井機業、(株)ナプロス）

**(9) 新事業創出環境整備事業**

中小企業新事業活動促進法に基づき策定された富山県事業環境整備構想により、本県の産業資源を有効に活用した新事業の創出に積極的に取り組むとともに、新たな事業活動を促進する苗床を整備する等、新事業支援体制の充実を図った。

① 新事業支援体制の普及啓発

新世紀産業機構紹介パンフレット作成やweb情報マガジン「TONIO ニュース」の掲載などにより、新事業支援体制の普及啓発を実施した。

**3 中小企業活性化協議会等事業**

**(1) 再生支援事業**

中小企業の目先の資金繰りなどの相談に丁寧な指導・アドバイスをするとともに、再生意義のある企業に対しては個別支援チームを結成し、再生計画の策定支援を実施した。

- ・相談件数 159件（前年実績 129件）

- ・再生計画策定支援開始 27 件（前年実績 22 件）
- ・同計画策定完了 58 件（前年実績 53 件） 内抜本再生案件 2 件（前年実績 2 件）
- ・保証債務整理 9 件（前年実績 2 件）・経営改善計画策定(移行)20 件（前年実績 3 件）
- ・再チャレンジ 15 件（前年実績 22 件）

## (2) 経営改善計画策定支援事業

中小企業経営力強化支援法に基づき認定された経営革新等支援機関が経営改善計画の策定を支援し、中小企業・小規模事業者が認定支援機関に対し負担する計画策定費用及びフォローアップ費用について、3分の2（上限300万円）を支援。

- ・問合せ、相談件数 58 件（前年実績 39 件）、利用申請件数 31 件（前年実績 26 件）、支払申請件数 29 件（前年実績 27 件）

平成 29 年 5 月 29 日より資金実績・計画表やビジネスモデル俯瞰図など早期の経営改善計画を策定する場合、専門家に対する支払い費用の 2/3（上限 20 万円まで）支援する事業を実施した。

- ・問合せ、相談件数 21 件(前年実績 29 件)、利用件数 7 件(前年実績 22 件)、支払件数 13 件(前年実績 13 件)

## 4 事業承継・引継ぎ支援センター事業

後継者問題を抱える中小企業者を支援するため、事業承継・引継ぎ支援センターを設置し、親族内承継、従業員・役員承継、第三者承継の事業承継全般について、ワンストップ体制を構築する。

- (1) 県内外の中小企業支援機関でネットワークを構築して、事業承継診断を実施し、事業承継に係る気づきとニーズの掘り起こしを行い、掘り起こされたニーズへ対応する。
  - ・事業承継診断件数：2,070 件（前年実績 2,035 件）
- (2) 親族内承継について、相談対応や士業専門家による事業承継計画策定の支援を行う。
  - ・新規相談件数：108 件（前年実績 124 件）
  - ・事業承継完了件数：24 件（前年実績 15 件）
- (3) 後継者不在の中小企業者に対し、助言、情報提供及びマッチング支援を行う。
  - ・相談事業者数：126 件（前年実績 121 件）
  - ・成約件数：30 件（前年実績 28 件）

## 5 受発注取引振興事業

親企業の海外生産シフト化や系列取引の見直しなど経営環境の変化に直面している中小企業の取引あっせんを推進するため実施

### (1) 発注取引情報収集提供事業

#### ① 受発注取引のあっせん（令和 6 年 3 月末現在）

- ・発注申し出件数 255 件（前年同期 126 件）
- ・受注申し出件数 272 件（前年同期 41 件）
- ・あっせん紹介件数 927 件（前年同期 590 件）
- ・成立件数 55 件（前年同期 29 件）

#### ② 発注開拓促進事業

- ・外注計画調査及び発注ニーズ調査の実施 4 回（延べ4,532社）
- ・発注開拓の推進 発注開拓企業 延べ103社(前年同期90社)
- ・商談会の開催
  - 大阪会場 (R5.5.16) 発注企業 33社 受注企業 39社 商談件数 197件
  - 名古屋会場 (R6.2.8) 発注企業 30社 受注企業 40社 商談件数 202件

- ③ 共同受注推進事業
  - ・ 共同受注情報連絡会議の開催（3回）参加者 22名
- ④ 下請かけこみ寺事業
  - ・ 相談件数 86件（前年同期 78件）

**(2) 富山・長野連携東京圏商談会開催事業**

- ・ 開催日 R5. 11. 14(火)
- ・ 首都圏発注企業 52社、受注企業 78社(うち県内44社)、商談件数 374件

**(3) 「T-Messe2023富山県ものづくり総合見本市」国内商談会開催事業**

- ・ 開催日 R5. 10. 26(木)、10. 27(金)
- ・ 国内発注企業 50社、県内受注企業 77社、商談件数 363件

**6 情報化支援事業**

**(1) 情報収集・提供事業**

機構に設置したインターネットサーバーを通じて情報を収集・発信、独自データベースによる情報提供機能を充実、産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・DVDを収集し情報の提供を実施した。

- ① TONIO ホームページの情報発信 現行 Web サイトをリニューアル作成
- ② TONIO Web 情報マガジン（Web 情報誌）の情報発信
- ③ SNS アカウント（Facebook, X [旧 Twitter], YouTube, Instagram）による情報発信  
フォロワー数：1,332人（F：515人、X：631人、Y：103人、I：88人）
- ④ YouTube 動画 全26本（うちR5年度制作：4本）
- ⑤ メールマガジン「TONIO ネットニュース」の配信 月1回 配信数：2,798件
- ⑥ 産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・DVDの収集、ライブラリー利用会員登録

区分	図書	雑誌	新聞	DVD	利用会員
令和5年度	263冊	14種	7紙	19件	34名
保有合計	1,272冊	14種	7紙	1,010件	3,443名

⑦ 情報提供等利用状況 (単位：件)

年 度	情 報 提 供 件 数	情報提供件数の分野別内訳					資 料 貸 出	D V D 貸 出	合 計
		企 業 ・ 機 関 情 報	人 材 情 報	業 界 ・ 需 要 動 向	産 業 経 済 一 般	そ の 他			
5	228	24	0	161	30	13	868	607	1,703

**(2) デジタルツール初心者向け講座事業**

県内中小企業等を対象に、デジタルツール初心者向け講座として、「デジタルツール活用コース（4回）」と「ChatGPTを活用したデジタルマーケティング：次世代の販路開拓へのステップ（4回）」を企画し開催した。

「デジタルツール初心者向け講座」は、Chat GPT や SNS 等のデジタルツールを組合わせて利用することで、日常業務への応用と消費者・顧客との連携交流強化と、DX 対応を学んだ。

「ChatGPT を活用したデジタルマーケティング：次世代の販路開拓へのステップ」は、

ChatGPT の活用方法やデジタルマーケティングの基本を探求し、売上や利益向上の策略を考察した。さらに、インターネットを活用した販路開拓の基本やワークショップを通じて実践的な知識を深めた。

・デジタルツール初心者向け講座の開催

期日・場所等	内容	参加者 (実+Zoom等)
デジタルツール初心者向け講座 (4回)		
R5. 10. 6(金) デジタルハブ	第1回 ChatGPT のビジネス活用セミナー Zoom 開催	0社+Zoom2社 +動画4社
R5. 11. 1(金) デジタルハブ	第2回 インボイス制度や電子帳簿保存法の対策に！IoT とクラウド活用法	1社+Zoom2社 +動画2社
R5. 12. 1(金) デジタルハブ	第3回 DX を加速させる4つの新しい販促手法セミナー	1社+Zoom3社 +動画2社
R5. 12. 19(火) デジタルハブ	第4回 SNS を駆使したDX 活用セミナー Zoom 開催	0社+Zoom2社 +動画5社
ChatGPT を活用したデジタルマーケティング：次世代の販路開拓へのステップ		
R5. 8. 28(月) デジタルハブ	第1回 ChatGPT 活用の完全ガイド	10社 +Zoom3社
R5. 9. 4(月) デジタルハブ	第2回 デジタル時代の販路開拓：WEB マーケティングと実践ワークショップ	10社 +Zoom0社
R5. 9. 11(月) デジタルハブ	第3回 実践型講座で学ぶ：ChatGPT 活用の売れるサイト作成術	9社 +Zoom0社
R5. 9. 25(月) デジタルハブ	第4回 学びの集大成：販路開拓の実践成果を発表	8社 +Zoom0社

## 7 とやま中小企業チャレンジファンド事業

県及び県内11金融機関の連携により設置したファンドの運用益を活用し、意欲ある中小企業を支援した。(助成期間は最長2か年度)

### (1) ものづくり研究開発支援事業

新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みを支援(助成率1/2、上限額2,000千円)新商品

・助成状況：応募件数13件、採択件数7件(継続実施件数 令和4年度4件)

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
4 年 度	(株)アビリティ	廃棄乾電池の金属再利用率100%を目指す比重選別方式技術の開発	2年	1,450,000	0
	(株)内山精工	粉碎刃の逆回転、自動感知技術を活かしたチップクラッシャーの実用化	2年	2,000,000	44,822
	(有)苗加製作所	デザイナーと連携したNeTSを採用した自社ブランドのキッチン用品及びアウトドア製品の開発	2年	1,306,000	808,500
	計	4件		6,756,000	853,322

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
5 年 度	ファインネクス(株)	モジュール基板検査用の新構造電気ピンおよびユニットの開発	2年	2,000,000	805,613
	(株)ODC (オードック)	普及版の重量物運搬ドローンの開発	2年	2,000,000	2,000,000
	(株)ユーピーデー	非球面粗加工機向け転がり軸受回転テーブルの開発	2年	1,250,000	1,056,908
	第一編物(株)	ポリエステル染色加工の常圧化技術の開発	2年	2,000,000	0
	魚岸精機工業(株)	バリ低減金型の開発	1年	500,000	256,664
	アールアンドディベロップメント(株)	バイオマスガス等を燃料とする発電用エンジンとリチウムイオンバッテリーによる小型ハイブリッド発電システムの開発	2年	2,000,000	1,485,148
	NSIC(株)	もみ殻シリカからの高純度シリカ精製技術開発事業	1年	650,000	649,969
計		7件		10,400,000	6,254,302
合計		11件		17,156,000	7,107,624

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「-」と表示

### 新 (2) スタートアップ支援事業

県内におけるスタートアップのロールモデルを目指す事業を支援  
(助成率 1/2、上限額 2,000 千円)

・助成状況：応募件数 3 件、採択件数 1 件

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
5 年 度	(株)ModelingX	暮らし体験メタバース「MELIFE (ミライフ)」	2年	円 2,000,000	円 614,343
	計			2,000,000	614,343

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「-」と表示

### (3) 販路開拓挑戦応援事業

国内（県外）又は国外の見本市・展示会等への出展を支援（助成率 1/3、上限額：①国内（県外）250 千円（首都圏開催の場合は 350 千円）、②国内外 50 万円（うち、国内（県外）分は 250 千円）

・助成状況：応募件数 9 件、採択件数 9 件（継続実施件数 令和 4 年度 3 件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
4 年 度	(株)田村製作所	見本市・展示会への出展	2年	円 350,000	円 241,000
	(株)タカオカメラ	見本市・展示会への出展	2年	339,000	208,925
	(株)IKS	見本市・展示会への出展	2年	500,000	15,943
	計		3件		1,189,000

	交付先	助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
5 年 度	(株)北越	見本市・展示会への出展	1年	171,000	153,400
	(株)コージン	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	山の季食彩工業(株)	見本市・展示会への出展	2年	350,000	287,630
	(株)石金精機	見本市・展示会への出展	1年	350,000	350,000
	五本水産(株)	見本市・展示会への出展	1年	250,000	192,666
	(株)グラスキューブ	見本市・展示会への出展	2年	150,000	0
	(株)Engames	見本市・展示会への出展	1年	500,000	483,090
	(株)北熱	見本市・展示会への出展	1年	500,000	249,608
	前田薬品工業(株)	見本市・展示会への出展	1年	350,000	229,562
	計	9件		2,971,000	2,295,956
合計	12件		4,160,000	2,761,824	

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「-」と表示

#### (4) 小さな元気企業応援事業

県内小規模企業者（組合等も含む）の新品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成に支援。（助成率 1/2、上限額 500 千円（うち、県外への販路開拓に係る分は 250 千円まで。ただし、首都圏出展は 350 千円））

・助成状況：応募件数 15 件、採択件数 13 件（継続実施件数 4 年度 3 件）

	交付先	助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
4 年 度	聖徳丸	機会ロスを解消し、生産者直売サイトの販路拡大を図る	2年	円 430,000	円 0
	北陸くらす(株)	とやまジビエ肉を使用したカレーパンの開発およびカレーパン専門店開業事業	2年	500,000	310,560
	NNKトレーディング(同)	見本市・展示会への出展	2年	350,000	350,000
	(株)キラスマイル	地産地消コンセプトに基づく和風ソフトクリーム開発プロデュース事業	2年	500,000	-
	計	4件		1,780,000	660,560
5 年 度	(株)中谷板金工業	外壁フルリフォーム需要を取り込む情報発信事業	1年	350,000	350,000
	YOGA SPACE infinity	移転に伴う、事業拡大、新規事業導入	2年	336,000	283,046
	けんとれ接骨院	介護事業の立ち上げに伴いリハビリ機器等の設備導入	2年	500,000	205,125
	喜八食品(株)	富山にしか作れない本気のクラフトコーラ「喜八コーラ ENERGY (エナジー)」、「喜八コーラ RELAX (RELAX)」の販路拡大のためのホームページリニューアル	1年	150,000	119,500

交付先	助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
髪と髪の毛の 357日	ホームページがリニューアル。射水市の内川沿いで夜まで開いているビールの飲める美容室から、理容とのハイブリッドサロンに生まれ変わります。	1年	115,000	115,000
(株)越田商店	氷見産の魚と氷見特産品を使ったレトルト及び缶詰の新商品開発	2年	455,000	455,000
(株)松沢美術	SNS連携ホームページ新規作成による販路開拓	1年	500,000	500,000
(株)橋本製作所	新規ホームページ作成による新規取引獲得を目指す	1年	325,000	241,400
(株)FuKuTa Inc.	県産豚を使った“もつ家福多”の「とやまもつ鍋」全国展開事業	1年	500,000	350,000
(有)柳瀬造園	HP制作による顧客満足度信用度・向上に伴う新規顧客獲得	1年	309,000	309,000
(株)北山物産	幻のコーヒーを自社の技術と富山の資源で復活！世界の市場へ	2年	500,000	157,781
林酒造場	展示会出展による海外販路開拓事業	1年	500,000	372,530
(株)C-BOX	動画や画像コンテンツを導入した集客効果の高いホームページへの改良事業	1年	500,000	500,000
計	13件		5,040,000	3,958,382
合計	17件		6,820,000	4,618,942

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「-」と表示

### (5) 地域資源活用事業

産地の技術や農林水産品、観光資源等の地域資源を活用した新商品開発等を支援した。

(助成率 1/2、上限 3,000 千円 ※令和4年度は上限 5,000 千円)

・助成状況：応募件数 19 件、採択件数 12 件(継続実施件数 令和4年度 3 件)

交付先	助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額	
4 年 度	(株)河島建具	世界建築家(限研吾建築設計事務所)総合プロデュースにより、富山の伝統工芸品(富山県産材、井波彫刻、越中和紙、庄川挽物、富山木象嵌、組子等)を工業製品化し世界建築へ。とやま伝統工芸を活用した建築資材の開発事業。工芸技術者を倍増する持続可能な継承・革新事業	2年	円 5,000,000	円 483,273
	T&TTOYAMA(株)	日本初のジャパニーズウイスキー・ボトラーズ事業における原酒仕入先の国内蒸留所との連携強化、国内販路開拓及び海外向け通信販売(越境EC)の強化	2年	5,000,000	1,219,411
	(株)川村水産	新商品「ブリとばくんせい」の新規開発製造	2年	970,000	450,000
	計	3件		10,970,000	2,152,684

交付先	助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
(有)四津川製作所	高岡銅器と江戸硝子の技術を合わせた日本酒グラスの企画と販路開拓	2年	3,000,000	71,819
株大栄水産	「通年で富山を味わえる！」旬の富山湾を代表する魚種を活用した昆布じめ開発事業	1年	2,700,000	1,213,602
(有)シマタニ昇龍工房	伝統工芸士が創る「癒されるおりん」を活用した新市場開拓にむけての新商品開発	2年	2,480,000	1,054,501
株高田製作所	自社ブランド「アルデコールの新商品開発と独自販売による収益増加計画」の実施	2年	2,924,000	1,423,872
(有)桂樹舎	伝統八尾和紙を活かした製品開発！東京インターナショナル・ギフト・ショーで販路開拓！	1年	666,000	545,346
(有)放生若狭屋	複数の富山県事業者と連携した高付加価値製品開発事業	1年	2,170,000	1,515,687
イルカ交通(株)	小矢部地元食材にこだわったメニュー開発 (The Oyabe づくし！うんまい稲葉メルヘン牛御膳 メルギユ〜タワーカレー)	2年	2,599,000	920,031
天野漆器(株)	ITを活用しレーザー加工した漆器開発とテーブルウェア商品の拡充・国内外の販路開拓	2年	1,900,000	836,646
タカタ精密工業(株)	極小電子部品の安定的量産体制のための微細加工技術開発と販路拡大事業	2年	2,100,000	1,247,000
株r5	「深層海洋酵母を使用した高付加価値パン」の開発と県外・国外への販売展開事業	2年	3,000,000	—
株今井機業場	自社オリジナル商品開発ブランド「Re:tricot」の販路拡大・ブランディング	2年	3,000,000	995,370
日の出屋製菓産業(株)	「あんこしろえびせんべい」販売による購買層の拡大	1年	2,220,000	873,723
計	12件		28,759,000	10,697,697
合計	15件		39,729,000	12,850,281

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「—」と表示

#### (6) 農商工連携推進事業

中小企業者等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用して行う新商品・新サービスを開発・販路開拓を支援。

(助成率2/3、上限2,000千円)

・助成状況：応募件数5件、採択件数3件（継続実施件数 令和4年度0件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
5年度	春日温泉観光(株)	体験型サステナツーリズム「農業の感動体験×とやまの地産地消×自然保全」による富山の地域経済循環事業	2年	円 2,000,000	円 0
	(株)廣貫堂	農業者における富山県産生薬栽培のマネタイズと県産生薬を使用した国産ソフト医薬品開発事業	2年	2,000,000	933,333
	もてなし蔵 和 on 瀬川剛之	県内生産者・食品製造業者との連携による身体にやさしい「富山特選」高付加価値和風スイーツ商品開発事業及び販路開拓事業	2年	2,000,000	0
計		3件		6,000,000	933,333

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「-」と表示

### (7) 見本市等共同出展事業

見本市・展示会等に共同出展し、県内ものづくり産業の魅力や集積等について、広報を行うとともに、県内企業の受注獲得を目指す事業を支援（助成率1/2、上限額5,000千円、※追加要件の達成で助成率2/3、上限額7,500千円）

・助成状況：応募件数1件、採択件数1件（継続実施件数 令和4年度1件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
4年度	富山県見本市共同出展実行委員会	見本市・展示会への出展	2年	円 5,000,000	円 2,079,141
5年度	富山県見本市共同出展実行委員会	見本市・展示会への出展	2年	7,500,000	2,900,750
合計		2件		12,500,000	4,979,891

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「-」と表示

### (8) 観光ビジネス支援事業（現在終了事業）

北陸新幹線の敦賀延伸、航空路線等交通基盤の拡充に関連した新商品開発等を支援した。（助成率1/2、上限額1,000千円）

・助成状況：応募件数0件、採択件数0件（継続実施件数 令和4年度1件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
4年度	(株)HERBAL8(富山市)	無人イベント開催と観光客との継続的関係性の構築	2年	1,000,000	111,329
合計		1件		1,000,000	111,329

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「-」と表示

### (9) 防災・減災、感染症対策促進事業（現在終了事業）

被災時にも事業活動を行うための防災・減災、感染症対策を強化する取組みを支援した（令和3年度から、感染症対策に関する取組を助成対象に追加）。

（助成率1/2、上限1,000千円）

・助成状況：応募件数0件、採択件数0件（継続実施件数 令和4年度2件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	5年度支出額
4年度	庄川観光(株)	通信環境の整備による防災・減災、感染症対策の取り組み事業	2年	1,000,000	1,000,000
	(株)佐藤アンブル製作所	災害対策と事業継続に向けての運用と取り組み	2年	900,000	619,800
合計		2件		1,900,000	1,619,800

注 「5年度支出額」の欄について、2年間事業で令和5年度の支出がない場合は「0」と、令和5年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「-」と表示

## 8 中小企業自立化支援事業

業界団体等が会員企業のために行う研修等の事業や、県内ものづくり企業等が人材の育成や自社製品の開発及び販路拡大のために行う事業について、それらに要する経費の一部を助成した。また当機構において、商談会開催等の受発注振興事業を実施した。

### (1) 業界団体が実施する研修等人材育成に対する助成（助成率 1/2）

・応募団体数 4件 ・助成団体数 4件（1,241千円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定	5年度支出額
富山県プラスチック工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	円 500,000	円 355,956
一般社団法人富山県機電工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	500,000	446,488
一般社団法人富山県アルミ産業協会	優良工場視察、海外市場調査研修事業	283,000	281,120
富山県木材協同組合連合会	優良工場視察、海外市場調査研修事業	240,000	157,430
計	4件	1,523,000	1,240,994

## 9 産業支援団体等情報収集支援事業

富山県産業技術研究開発センター及び富山県薬事総合研究開発センターに設置されている学術文庫に必要な専門図書の充実を図るために支援した。

- ・大谷学術文庫（富山県産業技術研究開発センター内に設置）
- ・田村学術文庫（富山県薬事総合研究開発センター内に設置）

## 10 新型コロナウイルス感染症対策事業

### ⑧ (1) 富山県中小企業ビヨンドコロナ事業

新型コロナウイルス感染症又は物価やエネルギー価格の高騰の影響により売上高や利益率が減少した中小企業者等が、ビヨンドコロナを見据えた事業再建、成長発展を図るために行う販路開拓や新商品開発、事業承継、デジタル技術の活用による労働生産性の向上や新ビジネスの創出のほか、燃料・電力の消費抑制、原材料費の削減、二酸化炭素排出量の削減などの意欲的な取り組みに要する経費に対して支援

①第3次募集分

【募集期間：令和5年2月20日～3月20日（ただし特別枠③④は4月21日）】

募集枠		助成率・助成額	
		中小企業者・組合	小規模事業者
生産性向上枠	① 生産コスト低減	○助成率：2/3※ ○助成額： 上限300万円 下限10万円	○助成率：3/4※ ○助成額： 上限300万円 下限10万円
特別枠	① 企業間連携 (ワンチームとやま)	○助成率：3/4 ○助成額： 上限200万円 下限50万円	○助成率：4/5 ○助成額： 上限200万円 下限50万円
	② 業態転換・事業承継		
	③ DX	○助成率：2/3	
	④ カーボンニュートラル	○助成額：上限300万円 下限100万円	

※労働生産性向上・賃上げ要件を満たした場合に助成率を中小企業者・組合3/4、小規模企業者4/5に引上げ

【応募・採択】

募集枠		応募件数	採択件数	交付決定額（千円）
生産性向上枠	① 生産コスト低減	1,484	622	1,124,716
特別枠	① 企業間連携 (ワンチームとやま)	15	4	6,787
	② 業態転換・事業承継	130	19	32,723
	③ DX	105	21	48,738
	④ カーボンニュートラル	89	21	60,260
計		1,823	687	1,273,224

② 第4次募集分

【募集期間：令和5年6月20日～8月18日（ただし生産性向上枠②は8月31日）】

募集枠		助成率・助成額	
		中小企業者・組合	小規模事業者
生産性向上枠	① 生産コスト低減	○助成率：2/3※ ○助成額： 上限300万円 下限10万円	○助成率：3/4※ ○助成額： 上限300万円 下限10万円
	② 省エネ診断等 ・②-1 省エネ診断受診 ・②-2 省エネ対策	②-1 省エネ診断単体 申請は補助下限なし	②-1 省エネ診断単体 申請は補助下限なし
特別枠	① 企業間連携 (ワンチームとやま)	○助成率：3/4 ○助成額： 上限200万円 下限50万円	○助成率：4/5 ○助成額： 上限200万円 下限50万円
	② 業態転換・事業承継		
	③ DX	○助成率：2/3	
	④ カーボンニュートラル	○助成額：上限300万円 下限100万円	

※労働生産性向上・賃上げ要件を満たした場合に助成率を中小企業者・組合3/4、小規模企業者4/5に引上げ

【応募・採択】

募集枠		応募件数	採択件数	交付決定額 (千円)
生産性向上枠	① 生産コスト低減	1,099	380	643,860
	② 省エネ診断等	122	95	191,067
特別枠	① 企業間連携 (ワンチームとやま)	3	0	0
	② 業態転換・事業承継	79	11	20,277
	③ DX	71	13	31,360
	④ カーボンニュートラル	33	10	26,359
計		1,407	509	912,923

11 物価高騰対応重点支援事業

新 (1) 富山県中小企業トランスフォーメーション事業

原油・物価高騰等による厳しい経済状況の中にある県内中小企業・小規模事業者等が、エネルギー使用量、二酸化炭素排出量、機器稼働状況等の見える化により自社課題を見極め、課題解決のためDXやGXを通して業務プロセス・事業構造の変革や最適化を図る取組みに対して支援

【募集期間：令和6年2月26日～8月7日（現在募集中）】

募集枠		助成率・助成額	
		中小企業者・組合	小規模企業者
課題見える化枠	①見える化	助成率：3/4 助成額：上限100万円 下限10万円	
	②対策	助成率：1/2※ 助成額： ・上限500万円（①+②） ・下限100万円	助成率：2/3※ 助成額： ・上限500万円（①+②） ・下限100万円
DX枠		助成率：1/2※ 助成金額： ・上限500万円 ・下限100万円	助成率：2/3※ 助成金額： 上限500万円 下限100万円
GX枠			

※事業実施期間中に給与支給総額（月額）を3%以上引き上げた場合は助成率を中小企業者・組合2/3、小規模企業者3/4に引上げ

### Ⅲ アジア経済交流の推進

#### 1 アジア経済交流推進事業

アジア地域における最新のビジネス情報等を提供し、貿易・投資等の経済交流を推進した。

- ① 「アジア経済ジャーナル」の発行 (R6. 3) 1,200部
- ② センターホームページの更新
  - ・メールマガジンの発行(隔週) 487先に配信 (R6. 3. 31現在)
- ③ 富山県企業海外展開実態調査の発送 (対象企業 1,937社)

#### 2 貿易投資コンサルティング事業

アジア地域や貿易等に関する専門知識を有するアドバイザーを配置し、企業からの相談に応じるとともに、セミナーを開催した。

- ① コンサルティング件数 21件 (R6. 3. 31現在) (うち、鎌田センター長 19件)
- ② セミナーの開催 2件

期日	内容	講師等	会場	参加者
R5. 9. 12 (火)	アジア経済交流セミナー 「黄金時代を迎えるインド経済の最新動向と投資環境について」	(独)日本貿易振興機構 (JETRO) 貿易投資アドバイザー 奥野 幸彦氏	デジタルハブ	28名 (内、オンライン 18名)
R6. 1. 31 (水)	アジア経済交流セミナー 「中国はどこへ行くのか」	伊藤忠中国総合研究所 顧問 古屋 明氏	デジタルハブ	47名 (内、オンライン 33名)

#### 3 海外市場開拓事業

##### (1) 海外経済ミッション派遣事業

県内企業の海外ビジネス展開活動を支援するため、ミッション団を派遣した。

《インドネシア経済ミッション》

- ・派遣日：R5. 12. 6 (水) ～10 (日)
- ・団員：4名 (事務局含む)
- ・訪問先：フェア開催レストラン、ジャカルタ漁港、JETRO、現地スーパー 等

##### (2) 商談機能強化事業

###### ① 海外販路開拓商談会の開催

経済成長著しいアジア地域をはじめとする海外への市場開拓を進めるため、海外に商流を持つ国内外の有力バイヤーと県内企業の商談会を対面式で開催。

- ・ 開催日 R5. 11. 16(木)
- ・ 会 場 ボルファートとやま
- ・ 招へいバイヤー 4社(中国、台湾、インドネシア、タイ、マレーシア、シンガポール、ベトナム、UAE、サウジアラビア、カナダ等向け)
- ・ 参加企業 10社(株r5、(有)魚河岸、NNK トレーディング(合)、(株)海津屋、(有)片口屋、かわせい堂、(株)ナガエ、(株)松井機業場、(株)マツオ、(株)宮津商店)

### (3) 海外販路開拓サポートデスクの設置

海外経験の少ない県内中小企業等の海外販路開拓を総合的に支援するため、「富山県海外販路開拓サポートデスク」を設置。海外ビジネスに関する実務経験が豊富なアドバイザーを配置し、企業からのアジア地域を中心とした海外販路開拓に関する相談に対応した。

- ・ 相談件数 81件 (R6. 3. 31 現在)※貿易投資コンサルティング件数を含む。

### (4) 海外市場開拓事業

#### ① 海外販路開拓マネージャーの設置

海外市場開拓の支援体制を整備拡充し、アジア地域での県内企業の事業展開のサポートを実施した。

#### ② シンガポール県産品プロモーション・商談会事業

シンガポールでの販路開拓を推進するため、同国でポップアップストアでの県産品の販売・PRを実施するとともに現地在住のバイヤー等との商談会を開催した。

《プロモーション・商談会事業》

- ・ 実施期間：R5. 9. 1(金)～30(土)
- ・ 実施場所：HIS シンガポール店舗(ショッピングモール「100am」内)
- ・ オンライン商談：R5. 10～11
- ・ 対面型商談：R5. 11. 28(火)～R5. 11. 29(水)
- ・ 参加企業：8社(魚津漁業(協)、(有)片口屋、(株)北山物産、杉野味噌醤油(株)、(株)ナガエ、前田薬品工業(株)、(株)丸米製菓、(株)山義)

#### 新 ③ 富山県産食材×ジャカルタ市内レストランコラボフェア事業

インドネシアのレストランやホテル向けに、販路拡大を目指し、現地レストランと連携してメニューの開発、販売及び商談会を実施した。

- ・ フェア開催期間：R5. 11. 8(水)～30(木)
- ・ 商談会：R5. 12. 8(金)
- ・ 開催場所：ジャカルタ市内日本食レストラン「奥園」
- ・ 参加企業：4社((株)ハリタ冷蔵、(株)IMATO、(株)グラスキューブ、(株)森の環)

#### ④ 見本市等への出展支援

《中日(大連)博覧会》

本県の優れた商品力や技術力をPRし県内企業の海外販路の拡大を図るため、中日(大連)博覧会への出展支援を行ったが、開催が延期となったため出展見送り。

《タイ METALEX》

ASEAN 最大規模の機械分野展示会としてタイ・バンコクで開催される本展示会において、ジェットロが設置するジャパン・パビリオンへの県内企業の出展勧誘に取り組んだが、出展を希望する企業がなかったため出展見送り。

#### ⑤ 中国向けライブコマースによる県産品PRの実施

中国で急成長しているライブコマース(インターネット上でのライブ中継を用いた販売手法)活用し、県産品をPRすることで中国における県産品の認知度向上を企図し、県内企業の販路開拓の支援を予定だったが、経済情勢等により中止。

- ⑥ 富山産品 REAL&EC 展示販売事業 in China EC の実施  
日本製品に特化した中国向け EC サイト「ワンドウ」内に特設店舗「とやま館」を開設  
インフルエンサー起用による県産品の PR 等を実施  
・参加企業：26 社 (R5 新規 3 社 (NNK トレーディング(同)、(株)川村水産、前田薬品工業(株))

- ⑦ ASEAN 等海外市場開拓事業助成金の交付  
県内企業の ASEAN 等での海外市場開拓を支援するため、見本市等への出展や海外市場調査に  
対し、助成を実施した。(1/2 助成、上限額：100 千円)  
・採択 3 社 (リフレクタージャパン、(株)ハリタ冷蔵、阪神化成工業(株))

#### 4 展示商談会等開催事業

##### ① T-Messe2023 富山県ものづくり総合見本市開催事業

本県の優れたものづくり技術や製品を国内外に情報発信し、商談機会の創出を図るとともに、  
学生・生徒等の県内企業への関心を高め、ものづくりマインドの涵養につなげるため、富山県  
ものづくり総合見本市実行委員会の構成団体として「T-Messe2023 富山県ものづくり総合見本  
市」を開催、海外出展者へのサポートを実施した。

- ・主催：富山県ものづくり総合見本市実行委員会
- ・開催期間：R5. 10. 26(木)～28(土)
- ・参加企業：国内 246 社  
海外 41 社 (9 カ国・地域)  
(中国、ベトナム、アメリカ、韓国、タイ、マレーシア、インドネシア、  
ポーランド、香港)
- ・関連行事：海外投資環境セミナー(9 団体)、事前予約商談 (海外 12 件)、国内バイヤー  
商談会 (363 件、うち海外 23 件) 等を実施
- ・ブース出展：新世紀産業機構、とやまアルミコンソーシアム、とやまヘルスケアコンソ  
ーシアム

## IV その他

### 1 庶務事項

#### (1) 評議員の任免 ※各団体の人事異動等に伴うもの

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
評議員	利川 智	竹野 博和	富山県町村会常務理事の異動に伴うもの	R5. 4. 1
〃	真野 達也	森 喜代志	若い研究者を育てる会会計幹事の異動に伴うもの	〃

#### (2) 役員任免

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
理 事	杉森 博	土肥 義治	公益財団法人富山県新世紀産業機構イノベーション推進センター長の異動に伴うもの	R5. 4. 1
監 事	堀口 正	飛世 隆一	富山県会計管理者の異動に伴うもの	R5. 4. 1

#### (3) 役員任期満了に伴う選任（五十音順） ※全員再任

役 職	新任者氏名	前任者氏名	摘 要	発令日
理 事	鎌田 慶昭	(同左)	公益財団法人富山県新世紀産業機構アジア経済交流センター長	R5. 6. 22
〃	神谷 和秀	〃	公立学校法人富山県立大学地域連携センター所長	〃
〃	北島 勲	〃	国立大学法人富山大学研究推進機構長	〃
〃	伍嶋 二美男	〃	公益財団法人富山県新世紀産業機構理事長	〃
〃	齊木 志郎	〃	富山県理事 商工労働部次長	〃
〃	杉森 博	〃	公益財団法人富山県新世紀産業機構イノベーション推進センター長	〃
〃	谷川 正人	〃	一般社団法人富山県機電工業会 副会長	〃
〃	夏野 光弘	〃	公益財団法人富山県新世紀産業機構専務理事	〃
〃	東出 悦子	〃	富山経済同友会 幹事	〃
〃	村上 久	〃	独立行政法人日本貿易振興機構富山貿易情報センター所長	〃

#### (4) 会議の開催

##### ① 評議員会の開催

開催日・場所	付 議 事 項
第1回評議員会 R5. 4. 1 (日) (書面表決)	第1号議案 役員を選任について 第2号議案 評議員を選任について
第2回評議員会 R5. 6. 22 (木) (富山県民会館 701号室)	第1号報告 令和4年度事業報告及び決算について 第1号議案 任期満了に伴う役員改選について

② 理事会の開催

開催日・場所	付議事項
第1回理事会 R5.5.2(火) (書面表決)	第1号議案 令和5年度収支予算の補正について
第2回理事会 R5.6.6(火) (富山県総合情報センター1階セミナー室)	第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について 第2号議案 評議員会の招集について
第3回理事会 R5.6.22(木) (書面表決)	第1号議案 会長の選任について 第2号議案 理事長(代表理事)の選定について 第3号議案 副理事長の選定について 第4号議案 専務理事の選定について
第4回理事会 R5.7.26(水) (書面表決)	第1号議案 令和5年度収支予算の補正について
第5回理事会 R5.9.29(金) (書面表決)	第1号議案 令和5年度収支予算の補正について
第6回理事会 R5.10.16(月) (富山県総合情報センター1階セミナー室)	第1号報告 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について
第7回理事会 R5.12.14(火) (書面表決)	第1号議案 令和5年度収支予算の補正について 第2号議案 理事長、専務理事の報酬等の額の変更について
第8回理事会 R6.3.25(月) (富山県総合情報センター1階セミナー室)	第1号議案 令和5年度収支予算の補正について 関連報告事項 令和5年度事業報告及び収支決算見込み (理事長及び専務理事の職務執行状況報告) 第2号議案 令和6年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 第3号議案 令和6年度資金運用に係る年次運用方針について 第4号議案 役員賠償責任保険契約の締結について 第5号議案 評議員会の招集について